

「代謝プロファイルテストを活用した繁殖雌牛の 飼養管理技術講習会」を開催しました！

令和4年2月21日
(独)家畜改良センター
熊本牧場・宮崎牧場

独立行政法人家畜改良センター熊本牧場及び宮崎牧場は、代謝プロファイルテストを活用し、肉用牛繁殖雌牛の飼養管理技術を改善することにより、繁殖供用率や受胎率の向上、流産の低減、生産子牛の損耗防止と発育の向上を図り、SDGsの推進に資することを目的として、2月15日に熊本牧場において、標記講習会を開催しました。

今回の講習会は、新型コロナウイルス感染防止対策として、インターネットを利用したオンラインでの開催とし、九州・沖縄各県の畜産関係機関、家畜保健衛生所、農業共済組合、農業協同組合等、38件の機関から参加がありました。

本講習会では、当センター本所の担当者から和牛繁殖雌牛飼養管理における代謝プロファイルテスト活用の概論を説明した後、熊本及び宮崎牧場での褐毛和種、黒毛和種のデータを用いた演習方式による両牧場の取組事例の紹介を行いました。

意見・情報交換の中では、活発な質疑が行われたことから、参加者の関心の高さが窺えました。

本講習会が、九州・沖縄各地での取組の推進に少しでも貢献されることを期待します。